

# 山口新聞

平成29年4月28日(金)

NO.247

農地・水・環境

## 守ろう地域の手に



247



萩市街地から車で20分ほどの山間部。標高400級の「わらび摘みフェスタ」付近にある地域で、春からは県内外から多くの人がは地域の名のある通りワラ 足を運んでくる。

## 地域資源を次世代へ

ひらわらびだい  
平蕨台地域資源保全隊(萩市)

上小・中学生による田植え体験  
下会員の皆さん



当該地域は基盤整備完了から年数がたち、管理する生産者も高齢化する中で、多くの人に愛される地域を守るのが課題だった。そこで日本型直接支払制度を活用するために保全隊を設立。構成員の農事組合人と愛郷会が協力し、毎年3回、あぜの草刈り作業を中心に水路、農道など施設の清掃と管理を行っている。作業では魅力を感じ移住してきた若者を中心とな

って力を発揮してくれる。2013年からは萩市内の小中学生が春に田植え、秋には稲刈りに訪れ、現場での作業に取り組み。「農業」の面白さと厳しさを知り、「職」と「食」を学ぶと同時に、地域の厳しい現状を伝えることで、農村に対する理解を深めてもらっている。

今後地域資源の保全・管理を継続し、地域の魅力をより多くの人に発信して、魅力ある地域を後世に繋いでいくことが我々の使命と感じている。

(代表、藤原壽一)

金曜日掲載

【メモ】代表 藤原壽一  
一▽会員 47人、農家(46戸)、半田地区愛郷会  
▽設立 2012年2月28日  
▽連絡先 萩市福井上33886、藤原壽一さん、電話 083388・52・04209